

統計月報の掲載内容について

全般

単位未満は切り捨て、平均値は四捨五入としております。

I 債務引受

債務引受は申込み日を基準に、売り手・買い手（貸し手・借り手）双方からの額面、金額、件数を合計しております。

現先取引及び貸借取引は、スタート取引及びエンド取引について額面、金額の合計となっております。

（件数はスタート取引とエンド取引合わせて一件として集計しております。）

また、エンドのみ引受の場合は、エンド取引のみ対象としております。

【参考1】については、以下の通りです。

市場取引高は日本証券業協会調べです。

債務引受は申込み日を基準に、売り手・買い手（貸し手・借り手）双方からの額面を合計しております。

現先取引は、スタート取引及びエンド取引について金額の合計となっております。

貸借取引は、スタート取引のみ対象としております。

また、エンドのみ引受の場合はエンド取引のみ対象としております。

II 国債・資金決済

DVP決済は、債務引受に係る決済について決済日をベースに集計しております。

また、弊社の国債受取及び引渡の両方について、額面、金額、件数を合計しております。

フェイル分については完了日に集計し、ペアオフネットィングを行った場合は対象外です。

FOS決済は、決済日をベースに集計しております。

弊社の受取及び支払の両方についての金額の合計です。

フェイル発生については、弊社が受けたフェイルの額面及び件数を集計しております。

【参考2】におけるDVP決済件数は、日本銀行調べです。

III ネットィング効果

債務引受は決済日を基準に、売り手・買い手（貸し手・借り手）双方からの額面及び金額を合計しております。

現先取引及び貸借取引は、スタート日が月内であればスタート取引を対象に、エンド日が月内であれば

エンド取引を対象にして額面及び金額を集計しております。

エンドのみ引受の場合については、エンド日が月内であれば対象として集計しております。

DVP決済（額面）及びDVP決済金額は、当初の決済日を基準に集計しております。

（実際に決済が完了した金額の集計ではなく、決済予定ベースでの集計です。）

弊社の国債受取及び引渡の両方について額面及び金額を合計しております。

掲載予定日

翌月の第3営業日目頃に掲載予定です。

但し、【参考1】の売買取引及び現先取引の市場取引高と比率については15日頃、貸借取引の市場取引高と比率については25日頃に、また【参考2】の日本銀行件数及び比率については第8営業日目頃に、更新された統計が掲載されます。

以上